



IT導入補助金2024

IT導入補助金支援事業者のITツール導入ご提案

IT導入支援事業社

Agenda

目次

1. IT導入補助金とは
2. IT導入補助金の予算は？
3. IT導入補助金 インボイス枠とは？
4. IT導入補助金 通常枠とは？
5. IT導入補助金を申請する条件
6. IT導入補助金 採択実績
7. IT導入補助金 提供ツール/Case study01/02/03
8. 全体の流れ
9. ご準備いただく必要書類

支援事業者として
皆さまのIT導入を
サポートいたします



1

IT導入補助金2024とは

経済産業省が推進する、中小企業・小規模事業者を対象とした
様々な経営課題を解決するためのITツール導入を支援するための補助金です。



IT導入補助金2024は二つの種類があります。

通常枠(A・B類型)

A型: 30万円～150万円未満
B型: 150万円～450万円以下

自社の課題にあったITツールを導入し、
業務効率化・売上アップをサポート

インボイス枠(インボイス対応類型)

5万円～350万円未満

インボイス制度に対応した会計ソフト、受発注ソフト、
決済ソフトに特化し労働生産性の向上をサポート

通常枠
(A・B類型)よりも
補助率を引き上げて
支援するもの

2

IT導入補助金の予算は？

IT導入補助金単体での予算規模は示されていません。ですが、中小企業生産性革命推進事業の予算規模が2023年度の2,000億円と同規模であることから、同程度の採択数を見込んでいると考えられます。

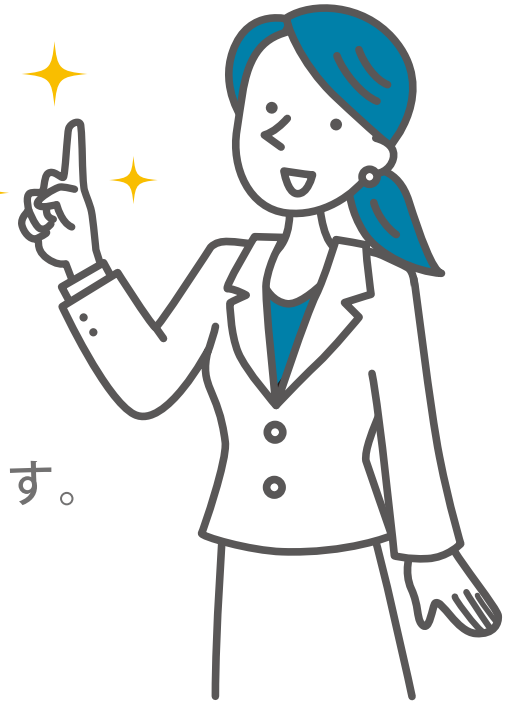


過去採択分（全体）

	予算	補助額	補助率	採択件数
2017年	100億円	20万円～100万円	2/3	14,301件
2018年	500億円	15万円～ 50万円	1/2	62,893件
2019年	100億円	40万円～450万円	1/2	7,386件
2020年	4,300億円の一部	30万円～450万円	1/2～3/4	27,840件
2021年	2,300億円の一部 ※上記+2020年予算の残り	30万円～450万円	1/2・2/3	30,825件
2022年	2,001億円の一部 ※上記+2020年予算の残り	5万円～450万円	1/2～3/4	36,062件
2023年	2,000億円(国庫負債4,000億円まで)	5万円～450万円	1/2～3/4	―――
2024年	2,000億円(国庫負債4,000億円まで)	5万円～450万円	1/2～3/4	―――

3

IT導入補助金 インボイス枠とは？



中小企業・小規模事業者等のみなさまが導入する会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフトの経費の一部を補助することで、インボイス制度に対応した企業間取引のデジタル化を推進することを目的としています。本年度より昨年度対象でなかったクラウド利用料やPC・タブレット、レジ・券売機等のハードウェアの導入費用も補助対象となり、インボイス制度も見据えた企業間取引のデジタル化を支援するものです。

決済・会計に関するソフトウェア導入



インボイス制度に備えるシステム導入



通常枠よりも、採択率が高い

- ☑ 補助率は最大2/3
- ☑ ハードウェアにかかる購入費用も補助対象
- ☑ 会計・受発注・決済に補助対象を特化
- ☑ クラウド利用料を最大2年分補助

最大350万円

4

IT導入補助金 通常枠とは？



自社の課題にあったITツールを導入し、業務効率化・売上アップをサポートします。
中小企業・小規模事業者等のみなさまが自社の課題やニーズに合ったITツールを導入する
経費の一部を補助することで、みなさまの業務効率化・売上アップをサポートするものです。

事業のデジタル化を目的としたソフトウェアやシステムの導入を支援。

補助率 ／ 1/2以内

補助額 ／ 5万円以上150万円未満



ソフトウェア

ソフトウェア購入費
クラウド利用料(最大2年分)



導入関連費 (オプション)

機能拡張やデータ
連携ツールの導入、
セキュリティ対策実施に係る費用



導入関連費 (役務の提供)

導入コンサルティング、
導入設定・マニュアル作成・
導入研修、保守サポートに係る費用

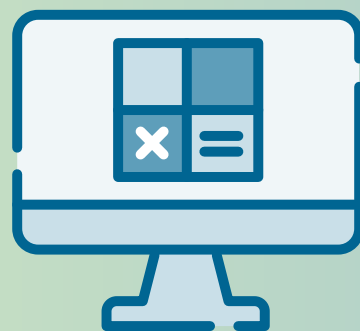
5

IT導入補助金を申請する条件

国が指定した、IT導入補助金支援事業者の指定された商品である必要があります。



IT導入補助金は、
IT導入支援事業者と
一緒に申請する
必要があります。



会計ソフト



受発注ソフト



決済ソフト



PC/ハードウェア

こちらを満たしているソフトウェアをご提案させていただきます。

6

IT導入補助金 採択実績

2023年度のデジタル化基盤導入類型の採択率は85%、約25億円の実績。



申請件数

1,200件



採択率

85%



採択件数

1,020件

※弊社グループ含む

暫定交付実績

25億円

※予定含む



2023年度は約25億円の交付実績があります。安心して弊社にお任せください！

7

IT導入補助金 提供ツール

インボイス枠

下記のいずれかのツールで、IT導入補助金の申請をさせていただきます。



会計ソフト

(会計)

or



POS

(決済・受発注)

or



券売機

(決済・受発注)

通常枠

下記のいずれかのツールで、IT導入補助金の申請をさせていただきます。



SNS運用

(GIFTLs)

or



店舗アプリ

or



アルコール チェック

Case Study 01



パッケージ1:満額申請

年商 **2,600** 万以上の
企業様向け

IT導入補助金 インボイス枠
[会計ソフト]

販売価格 **5,250,000** 円 (税込5,775,000円)

IT導入補助金 → **3,500,000** 円

導入後 **2,275,000** 円

Case Study 02



パッケージ2:満額申請

年商 **2,800** 万以上の
企業様向け

IT導入補助金 インボイス枠
[POSレジ + 販売管理ソフト]

販売
価格 **5,850,000** 円 (税込6,435,000円)

IT導入補助金

3,800,000 円

導入後

2,635,000 円

Case Study 03



パッケージ3:満額申請

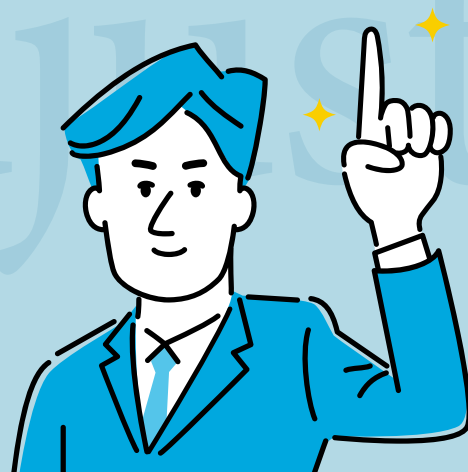
年商 **1,900** 万以上の
企業様向け

IT導入補助金 通常枠A型
[販売ツール(アルチェorGIFTLsorアプリ)]

販売
価格 **2,980,000** 円 (税込3,278,000円)

IT導入補助金 → **1,490,000** 円

導入後 **1,788,000** 円



お客様の直近の決算書の売上年商にあわせて、
補助金採択が通りやすくなるように、販売価格を
適正なものを選び、申請をさせていただきます。

		前期売上高	申請額(税別)	申請額(税込)	補助金額
満額	01	2,600万以上	5,250,000円	5,775,000円	3,500,000円
減額	02	2,600万未満～2,300万以上	4,600,000円	5,060,000円	3,122,222円
減額	03	2,300万未満～2,100万以上	4,200,000円	4,620,000円	2,855,556円
減額	04	2,100万未満～1,900万以上	3,800,000円	4,180,000円	2,588,889円
減額	05	1,900万未満～1,700万以上	3,300,000円	3,630,000円	2,255,556円
減額	06	1,700万未満～1,500万以上	3,000,000円	3,300,000円	2,055,556円
減額	07	1,500万未満～1,300万以上	2,750,000円	3,025,000円	1,888,889円
減額	08	1,300万未満～1,100万以上	2,400,000円	2,640,000円	1,655,556円
減額	09	1,000万未満～ 900万以上	2,000,000円	2,200,000円	1,388,889円

Cash Back

IT導入支援事業者によるキャッシュバック

IT導入支援事業者からのキャッシュバックは、一切ございません。

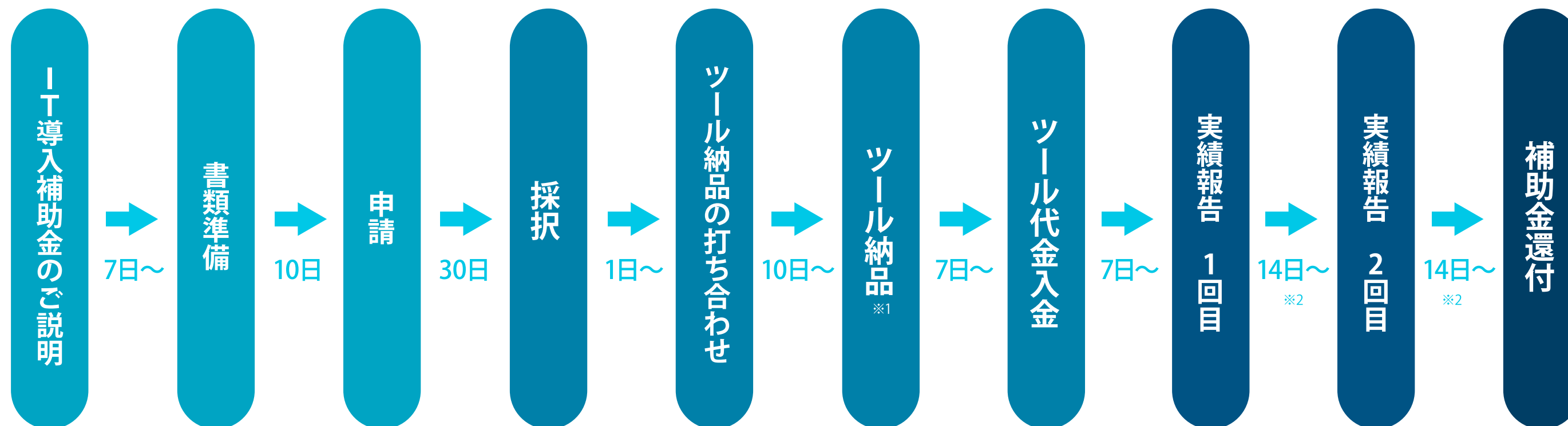


8

全体の流れ



ITツール登録から、ITツール購入者の補助金申請サポートまで一括で対応させていただきます。



※1.商品により変動します

※2.IT導入補助金事務局の対応スピードによって異なります

9

ご準備いただく必要書類



中には取得までお時間がかかるものもありますので、お早めのご用意開始をお勧めいたします。

共通

☐ gBizID

交付申請の要件には【gBizIDプライム】アカウント（ID・パスワード等）が必要となります。【gBizIDプライム】をお持ちでない場合は「gBizID」ホームページより取得をお願いいたします。 ※



☐ SECURITY ACTION

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が実施する「SECURITY ACTION」の宣言が必要になります交付申請作成時に宣言済アカウントIDの入力が必要となります。



☐ みらデジ「経営チェック」

「みらデジ」ポータルサイト内にgBizIDで登録し、「経営チェック」の実施が必要となります。「みらデジ」は、中小企業・小規模事業者等の経営課題をデジタル化により解決することをサポートする制度となります。



法人

★☐ 履歴事項全部証明書

★☐ 法人税の納税証明書その1

☐ 決算書

☐ 法人の印鑑証明書

※gBizIDをお持ち場合は不要になります。

★が付いてるものは国へ提出必要となります。画像が不鮮明なもの、フラッシュで文字が見えなくなっているものは不備として返却されてしまいます。四角が見える状態で共有をお願いいたします。

個人事業主

★☐ 運転免許証or住民票

★☐ 所得税の納税証明書その2

★☐ 確定申告書/青色申告書or収支内訳書

☐ 個人の印鑑証明書

※gBizIDをお持ち場合は不要になります。

※gBizIDプライムアカウントID発行までの期間は、おおむね2週間となっております。早めの申請手続きをお願いいたします。

※印鑑証明書が必要となります。



gBizIDプライム 申請手順

1 印鑑証明書の取得



2 印刷 (gBizIDプライム登録申請書PDF)



3 記入・捺印 gBizIDプライム登録 申請書に日付記入・捺印

- ・gBizIDプライム申請書作成画面で入力した情報を修正する場合は、申請書を再作成してください。
- 書面上で修正された場合、申請書は無効となります。
- ・手書き箇所①、③については、二重線と実印による訂正印の修正が可能です。
- ・郵送時に書類を折る場合は、印影に折り目が見えないようにしてください。

4 チェックシート記入

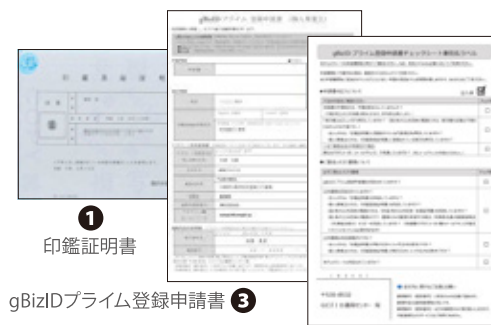
[チェックシート]にチェックして、
左下の宛名部分を切り取る

チェック記入

切り取り部分

5 書類を同封して郵送

切手と切り取ったgBiz事務局住所を
貼付し①③④を同封して郵送



①
印鑑証明書

gBizIDプライム登録申請書 ③

gBizIDプライム登録申請書チェックシート ④

6 メールのご確認

郵送から1週間ほどで、gBiz事務局からパスワード設定のメールが届きます。
パスワードを設定し、担当にパスワードを共有ください。



Password



① 作成日を手書きで記入します

② 実印を押印します
※印鑑登録証明書と同じ印

審査で不備となる例

太山 輝田	太山 輝田	太山 輝田
にじみ	ぶれ	かすれ
山田	太山 輝田	太山 輝田
別の印鑑	不鮮明	目詰まり
太山 輝田	太山 輝田	太山 輝田
欠け		変形

③ 運用センターからお客様へ連絡する場合があります。上記以外へ連絡を希望される方は手書きで記入します。



ご準備いただく必要書類

法人



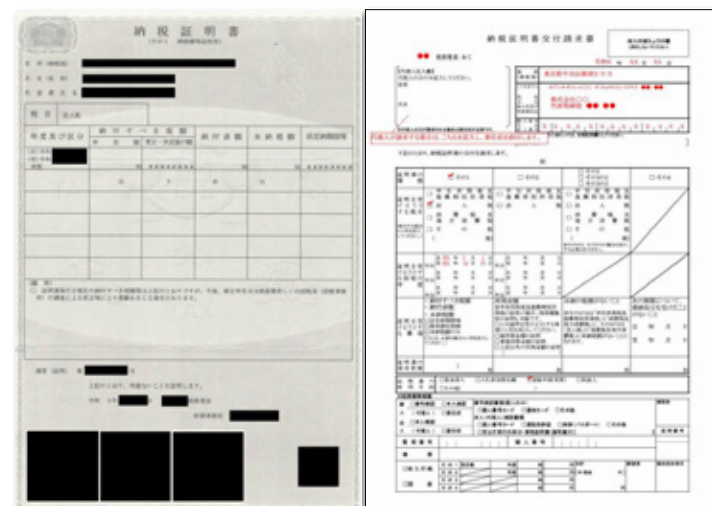
履歴事項全部証明書

[認識事項]

- 取得場所:法務局 or WEB
- 提出方法:PDF
- 代理取得:可

[注意事項]

- 履歴事項全部証明書であること
- ※現在事項証明書は認められません。
- 発行から3ヶ月以内のものであること。
- 全ページ揃っていること。



法人税の納税証明書その1

[認識事項]

- 取得場所:税務署(直接納税している)
- 提出方法:PDF
- 代理取得:可

[注意事項]

- 法人税の納税証明書その1であること
- ※その2その3その4では認められません。
- 提出する決算書と同じ期間のものであること。

代理取得する場合

[認識事項]

代理取得する場合は、お客様が直接納税(登記住所から近い税務署)されている税務署で右の書類をお持ちいただき取得することができます。

[注意事項]

- こちら以外は全てお客様の筆記で記入ください。
- マイナンバー情報は不要となります。



決算書

[認識事項]

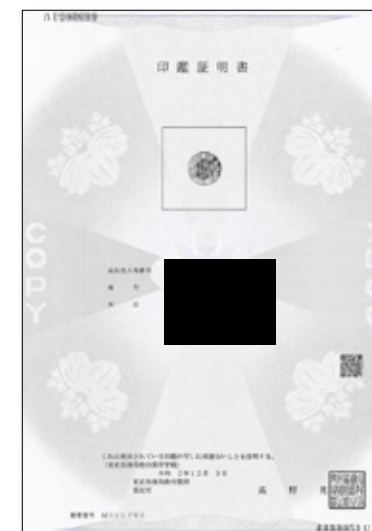
- 取得場所:本人 or 税理士
- 提出方法:PDF
- 代理取得:不可

[注意事項]

- 貸借対照表、損益計算書、販売管理費内訳書であること。
- 最新の決算書であること。

[補足事項]

- 販売管理費内訳書は損益計算書に含まれている場合があります。



法人の印鑑証明書

[認識事項]

- 取得場所:法務局or役所
- 提出方法:原本
- 代理取得:不可

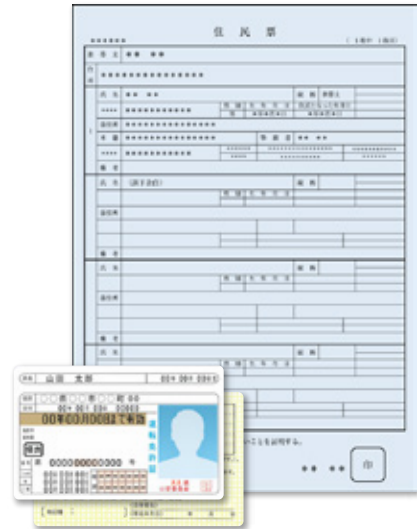
[補足事項]

- gBiz IDの取得に必要なため最優先でご取得いただく必要があります。
- gBiz IDをお持ちであれば不要になります。



ご準備いただく必要書類

個人事業主



運転免許証or住民票

- [認識事項]
- 取得場所:本人 or 区役所 or コンビニ
 - 提出方法:PDF
 - 代理取得:可

- [注意事項]
- 運転免許証は表裏の写真であること。

- [補足事項]
- 住民票はマイナンバーカードをお持ちであればコンビニで取得可能。



所得税の納税証明書その2

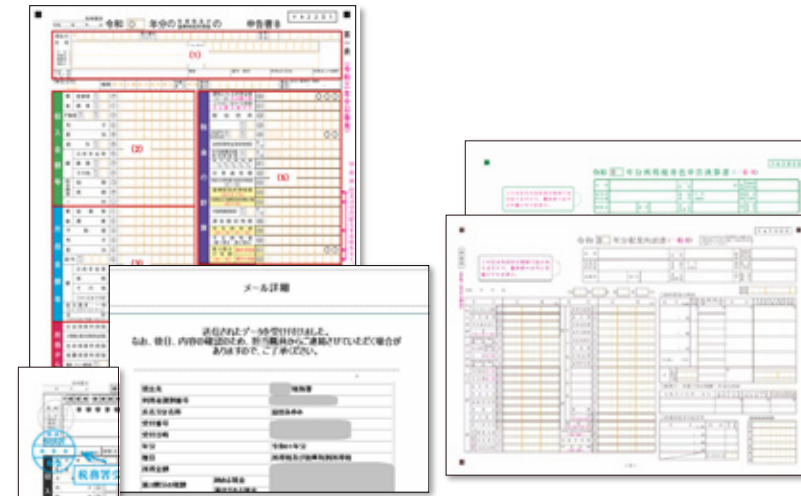
- [認識事項]
- 取得場所:税務署 (直接納税している)
 - 提出方法:PDF
 - 代理取得:可

- [注意事項]
- 所得税の納税証明書その2であること
 - ※その3その4では認められません。
 - 提出する確定申告書と同じ期間のものであること。

代理取得する場合

- [認識事項]
- 代理取得する場合は、お客様が直接納税(登記住所から近い税務署)されている税務署で右の書類をお持ちいただき取得することができます。

- [注意事項]
- こちら以外は全てお客様の筆記で記入ください。
 - マイナンバー情報は不要となります。



確定申告書 / 青色申告書 or 収支内訳書

- [認識事項]
- 取得場所:本人 or 税理士
 - 提出方法:PDF
 - 代理取得:不可

- [注意事項]
- 直近の確定申告書Bであること。
 - 税務署印か控印がなかった場合 メール詳細 or 受信通知のPDFも必要。

- [認識事項]
- 取得場所:本人 or 税理士
 - 提出方法:PDF
 - 代理取得:不可

- [注意事項]
- 直近の青色申告書であること。
 - 白色申告している場合は青色申告書の代わりに収支内訳書を回収



個人の印鑑証明書

- [認識事項]
- 取得場所:役所
 - 提出方法:原本
 - 代理取得:不可

- [注意事項]
- gBiz IDの取得に必要なため最優先でご取得いただく必要があります。
 - gBiz IDをお持ちであれば不要になります。
 - マイナンバーカードをお持ちであればgBiz IDのWEB申請が可能のため不要になります。

ご不明な点はございませんでしょうか？
よろしければ申請サポートをさせていただきます。



IT導入補助金2024

IT導入支援事業社